

昌平饗の歌

作詞 田久孝翁
作曲 石河 清

moderato 大らかに

1. あさひかがやくう一を一かわかまたまたやかやまぜまきばでぼんうりとものはえどる
 2. あたせいいへいよーくうる一を一かわかまたまたやかやまぜまきばでぼんうりとものはえどる
 3. あたせいしゅんもえーくうる一を一かわかまたまたやかやまぜまきばでぼんうりとものはえどる

るまこわな一びやくににくんかげゆめをはうつるすかはなわこつがんいがねじやく
 わにをなせとがいわれもきもよええしるんペベベンンとととけけんんんつしだどんいうりわわをがれもむらとす
 のめふいいおきくおたとぞたかせら一いかにわかきいさはわでなをひがいられのくしてりょばんはんせあこきたきとふせきもるか
 よきいかをたたらうねにとみときちはをいしまるんでゆけとんでゆーけ

1. 2. 3.

三、
 昌平饗の青春萌える
 伝統遙か我行かん
 永久に伝えん
 大和が結ぶ
 世界の空に
 翔んで行け

大らかに
 mp
 mf
 p
 f
 ff

二、
 太平洋を渡る風
 万里の波動越えて行く
 夢は遙かに正義に燃える
 真理を求める故に
 時は流れてたずね
 世は新た道を知る
 年歳か
 ペンと剣

一、
 朝日輝く鎌田山
 影を映すは夏井川
 流れも清しペンと剣
 集う我等の意氣高し
 若さで開く新世紀
 朋よ語らうときは今
 希望にもえる饗に

作詞 田久孝翁
作曲 石河 清

昌平饗の歌